



きたぐり

桜川市立岩瀬小学校だより
平成28年7月1日発行
第2号
児童数415名
(H28.7.1現在)

校訓
至誠 勤労 協同

目指す児童像
進んで学ぶ児童 思いやりのある児童 健やかな体をつくる児童

学校教育目標 **自ら学び、心豊かな、たくましい児童を育てる**

心を豊かにする「ちょボラ」活動

睡蓮や梅雨草などがきれいに咲いています。早いもので、1学期も残すところ1ヶ月となりました。

お陰様で、これまでに大きな事故や怪我もなく、児童は毎日元気に登校できています。これもひとえに、保護者の皆様のご支援の賜と、深く感謝申し上げます。

今年の欠席者が0の日は、まだありません。しかし、一日当たりの欠席者数は、4月は3.41人、5月は6.26人、6月は4.2人と少ない状況にあり、とてもうれしく思います。登校すれば、友達との遊びや交流で絆が深まったり、勉強がどんどん分かるようになっていたり、おいしい給食をお腹いっぱい食べたりと、楽しいことがたくさん待っています。児童にとって楽しい、好き、ワクワクする学校を目指してまいります。

さて、本年度は、心を豊かにする「ちょボラ」活動を昨年度より一層充実させるために、毎月15日～21日を「ちょボラ週間」として、全校体制で取り組むことにしました。「学校のため、みんなのためになることを『ちょこっと』やってみよう!」をスローガンに掲げ、あいさつ運動、敷地内除草や落ち葉はき、ゴミ拾い、昇降口はき掃除など、みんなのためになる様々な活動を、自主的に行っています。中には、学校にお花をもってきてくれて潤いを与えてくれたり、校内だけでなく校外でもゴミ拾いをして、地域の方に褒められたりした児童の報告も受けています。とてもうれしく、心が温まりました。「ちょボラ」活動は、心を豊かにするととてもすばらしい活動ですので、もっともっと学校全体に広まるとういなと思います。



【職員玄関脇の夏の花】

元気に水しぶき!! 水泳学習スタート!

体育主任：金内 靖



小プール床面補修工事のため、開始が遅れていた水泳学習ですが、6月17日(金)にスタートしました。今年のプールに一番乗りしたのは、最高学年の6年生。この日を心待ちにしていた児童は、大きな歓声をあげ、水に触れる喜びを全身で表現していました。また、同日、1年生も小学校で初めての水泳学習を行いました。プールでの約束について話を聞き、水慣れをした後、きれいになった小プールに入り、楽しく活動しました。

水泳学習は、夏休みが始まるまでの間の実施となります。毎週配付される予定表で、水泳学習の時間をご確認いただき、健康観察カードや水着等の準備をお願いいたします。

今年のパールに
一番乗りだ!



きれいなパール、
気持ちがいいね!

新体操服決定！

PTA担当 安達 恵子

PTA総会実施日から5月13日(金)に実施いたしました「新体操服選定のためのアンケート」集計の結果、新体操服が決定しました。

新体操服の着用は、平成29年4月からとなりますが、現行の体操服も着用可能です。次回購入の際、新体操服の購入をお願いいたします。

詳細につきましては、先日、お配りしたプリントをご覧ください。ご協力ありがとうございました。



集団下校指導を実施しました

PTA校外指導委員会担当 三村 進

5月23日(月)、PTA校外指導委員の皆様のご協力をいただき、集団下校指導を実施しました。当日は、児童と一緒に歩いて下校していただきながら、危険箇所や「子どもを守る110番の家」を確認していただきました。

危険箇所の情報については、後日、「安全マップ」(改訂版)を全家庭に配付しますので、お子さんと確認していただき、安全な登下校や放課後の生活に役立ててください。



PTA普通救命法講習会 ご参加ありがとうございました

PTA教養委員会担当 深谷 典子
PTA厚生委員会担当 枝 百代

6月5日(日)、本校体育館において、PTA普通救命法講習会が行われました。

当日は、講師として、桜川消防署員、救命法普及指導員の皆様をお迎えし、約3時間の講習を行いました。

講習会では、胸骨圧迫の方法やAEDの使用法について、一人一人丁寧に指導いただき、充実した講習会となりました。



第1回PTA奉仕作業 ご協力ありがとうございました

PTA施設委員会担当 櫻井 完介

6月11日(土)、第6・3・1学年保護者、施設委員会、本部役員の皆様のご協力により、PTA奉仕作業が行われました。今回は、除草と樹木の剪定をしていただきました。

朝早くからの作業にもかかわらず、合計で114名の方にご参加いただきました。おかげさまで、敷地内が見違えるほど、きれいになりました。ありがとうございました。



「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」に取り組んでいます

学校図書館担当：田澤 朋子



茨城県では、小中学生を対象に「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を行っています。小学校では4年生から6年生を対象に、1年間に50冊の本を読むと「県教育長賞」が、3年間に300冊の本を読むと「県知事賞」が授与されます。

岩瀬小学校では、年間を通して、清掃終了後から5校時開始までの10分間を読書の時間としています。また、昨年度から学校図書館協力員が来校し、新刊図書の入受や紹介、図書室の整備を行っており、その図書室には、昼休み等に多くの児童が訪れ、読書を楽しむ様子が見られます。

今年度の「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」では、すでに5名の児童が「県教育長賞」を受賞しています。また、本校独自の取組として、50冊の本を読んだ1年生から3年生に「校内読書賞」を授与しています。今後、さらに多くの児童が50冊読破、300冊読破を達成できるように、ご家庭でもお声かけをお願いします。

◆茨城県教育長賞(5月～6月の受賞者)

4年 菊地 洋清 さん
5年 仲田 留奈 さん
5年 増渕 愛 さん

6年 鈴木 麻紘 さん
6年 馬場 海 さん

